

東京手話言語学研究会（TOSLL）手話言語学春期講座

2021年3月13日（土）～14日（日）ZOOMオンライン開催

対象：言語学を専門分野とする方・手話言語学に興味をお持ちの方
日本手話—日本語通訳（講義動画には字幕がつきます）

この講座は、手話言語に興味を持つろう者と聴者の研究活動と、講義や講演などで手話言語に関する情報発信を行うことへの支援を目的としています。

1日目は、手話言語学の研究に携わる講師による基礎講座を行います。

2日目は、若手大学教員によるモデル授業（学部レベルの言語学科目で手話言語を取り上げる場合などを想定したもの）、ろうと聴の講師を交えた研究倫理のディスカッションの後、ろう講師による日本手話の講習会を行います。

それぞれのセッションに質疑応答の時間を用意しています。

推奨文献：松岡和美 2015『日本手話で学ぶ手話言語学の基礎』（くろしお出版）

参加費無料 3月6日（土）までに**要事前申込**（定員150名）

両日とも参加することをおすすめします。2日目の日本手話講習会（日本手話の学習経験のない言語学研究者対象）の参加希望者が多数の場合は、1日目に抽選を行います。

定員に達したため、申し込みを締め切りました。

3月13日（土） 9:20～17:00

手話言語学基礎講座：概論・音韻論・形態論・統語論・意味論

浅田裕子（昭和女子大学）・内堀朝子（東京大学）・川崎典子（東京女子大学）・
松岡和美（慶應義塾大学）

3月14日（日） 10:00～17:30

● 「手話言語学入門」モデル講義 平山仁美（九州工業大学）

● 手話言語学の研究倫理：ろう者と聴者が協働するために

浅田裕子・内堀朝子・川崎典子・佐沢静枝（立教大学非常勤）・馬場博史（関西学院大学非常勤）・松岡和美・八百谷梨江（日本社会事業大学非常勤）

● ろう講師による日本手話ミニ講習 馬場博史・八百谷梨江

主催：東京手話言語学研究会（TOSLL）問い合わせ先：kozatosll2021@gmail.com

協力：日本言語学会2020年度「言語の多様性に関する啓蒙・教育プロジェクト助成」